

# 定例ハイキング（B）和気アルプス

## 和気富士（172m）から神の上山(370m)へ

【参加者】 クラブ会員 3名

【日時】2026年1月16日（金曜日）

【天候】 晴れ

### 【コースタイム】

丸亀駅 7:04 = 坂出駅 7:23 = 8:15 岡山駅 8:18 = 8:52 和気駅 9:00—9:11 和気富士登山入口—9:28 和気富士—10:10 エビ山—10:22 岩山—10:34 前の峰—10:46 間の峰—10:53 穂高山（昼食）11:27—11:30 潟沢峰—11:40 竜王山—11:53 潟沢峰—12:14 ジャンダルム—12:29 奥の峰—13:07 神ノ上山 13:29—13:37 白岩展望台 14:10 山の学校—14:17 和気中学校—14:51 和気駅 14:59 = 15:31 岡山駅 = 16:21 坂出駅 = 16:37 丸亀駅

1名は車で和気駅に、その他2名はJRで和気駅に集合。駅前では讃岐富士山の会のパーティがストレッチをしていた。その様子を見ながら出発。金剛川を渡ればと登山口の標識がある。その先の赤い鳥居をくぐると、急登の登山道がはじまる。和気富士は戦国時代の城跡。登り下りを繰り返す、なだらかな勾配の山道は、鳥帽子岩、大文字焼き火台のある観音山、岩山、前の峰、間の峰、穂高山へと続く。穂高山の山頂で予定より早いが、脚休めを兼ねて昼食を摂る。その後、澗沢峰から竜王山を往復。竜王山には小さな祠が祭られている。このからエスケープルートがあるので、先に進みたくない、下山したい場合に利用できる。澗沢峰からジャンダルムの間は大きな岩の間を歩く。その後、このルートで最高の神の上山までは樹林帯の道。神の上山山頂は樹木が伐採されている広場である。下山は岩登りコースを避けて、鷺の巣、白岩展望台経由のルートを歩いた。

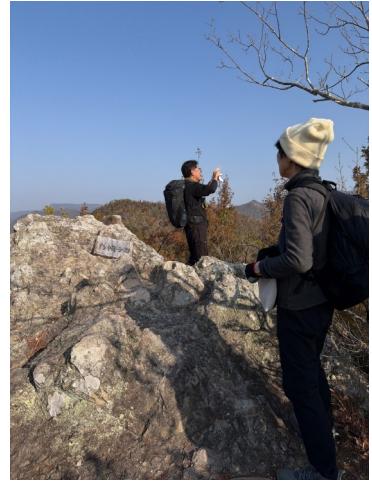
害獣防護柵を出て、中学校経由、金剛川沿いの車道を和気駅まで歩いた。この歩きは少し嫌になる距離であった。



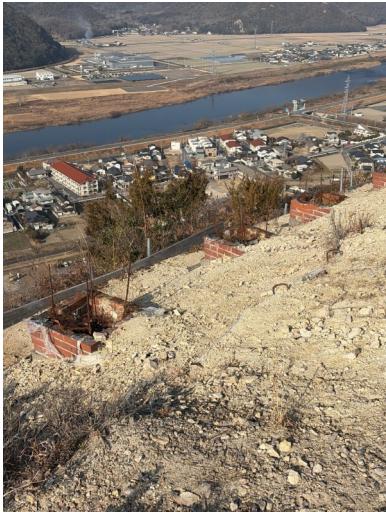
登山口近くの赤い鳥居



和気富士山頂



鳥帽子岩



観音山の火台



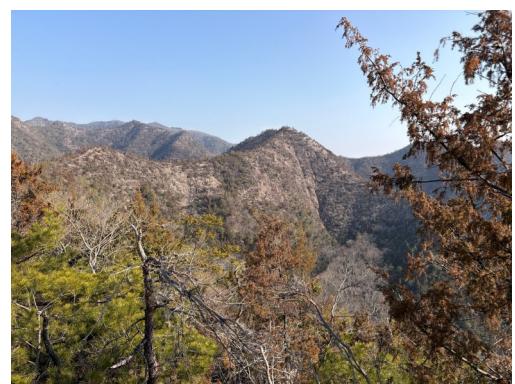
穂高山へのなだらかな山道



涸沢峰と奥の峰の間



龍王山

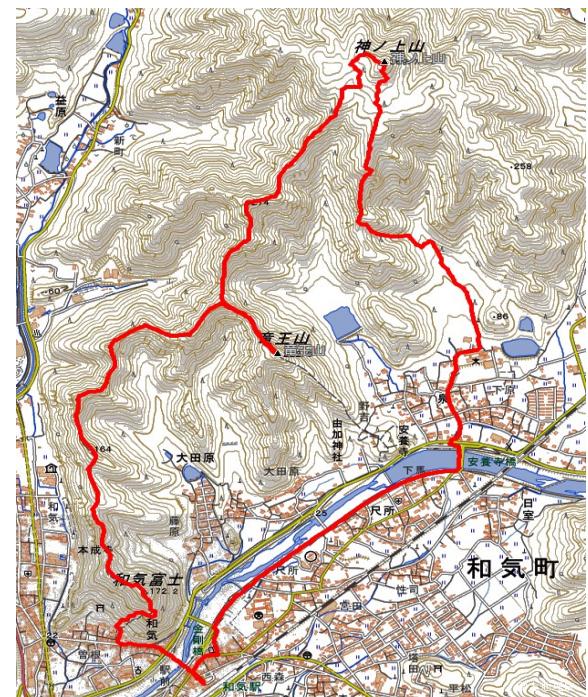


遠くに神の上山？

の鵜飼谷温泉への分岐



神の上山山頂広場



踏み跡図